

## 2023年3月期 第2四半期連結決算概要

2022年11月1日  
住友化学株式会社  
(単位：億円)

### 1. 業績 (IFRS)

	2022年3月期 第2四半期	2023年3月期 第2四半期	増減	2023年3月期 (11月予想)	2022年3月期
売上収益	13,252	15,286	2,034	31,800	27,653
コア営業利益	1,489	1,156	△333	1,900	2,348
営業利益	1,443	606	△837	1,150	2,150
親会社の所有者に帰属する 四半期(当期)利益	889	811	△78	1,050	1,621
基本的1株当たり四半期(当期)利益	54.36円	49.58円	△4.78円	64.22円	99.16円
親会社所有者帰属持分 四半期(当期)利益率(ROE)	8.5%	6.2%	△2.2%	8.1%	14.5%
海外売上比率	67.1%	70.4%	3.3%	70.1%	67.7%
平均為替レート(円/\$)	109.81	134.03	—	137.02 (下期 140.00)	112.39
ナフサ価格(円/KL)	50,600	83,600	—	79,300 (下期 75,000)	56,600

※コア営業利益は、営業利益から非経常的な要因により発生した損益を控除した経常的な収益力を表す損益概念であり、持分法による投資損益を含みます。

### 2. 部門別売上収益・コア営業利益 (IFRS)

(単位：億円)

		2022年3月期 第2四半期	2023年3月期 第2四半期	増減	2023年3月期 (11月予想)	2022年3月期
エッセンシャル	売上収益	3,995	4,673	678	9,600	8,425
	コア営業利益	420	233	△188	0	535
ケミカルズ	売上収益	1,485	1,735	250	3,900	3,164
	コア営業利益	126	134	9	200	201
エネルギー・ 機能材料	売上収益	2,277	2,222	△55	4,650	4,737
	コア営業利益	295	264	△31	510	578
情報電子 化学	売上収益	2,094	2,939	845	6,450	4,738
	コア営業利益	185	363	179	770	423
健康・農業 関連事業	売上収益	3,096	3,344	249	6,300	5,917
	コア営業利益	500	252	△248	360	617
その他	売上収益	306	372	66	900	672
	コア営業利益	68	26	△42	70	158
全社費用等	売上収益	—	—	—	—	—
	コア営業利益	△104	△116	△12	△10	△164
合計	売上収益	13,252	15,286	2,034	31,800	27,653
	コア営業利益	1,489	1,156	△333	1,900	2,348

### 3. 要約四半期連結損益計算書（IFRS）

（単位：億円）

	2022年3月期 第2四半期	2023年3月期 第2四半期	増 減
売 上 収 益	13,252	15,286	2,034
コ ア 営 業 利 益	1,489	1,156	△333
（うち持分法による投資損益）	(272)	(299)	(26)
減 損 損 失	△16	△545	△529
事 業 構 造 改 善 費 用	△30	△84	△54
固 定 資 産 売 却 益	2	35	34
条 件 付 対 価 に 係 る 公 正 価 値 変 動	△1	13	14
そ の 他	△0	31	31
非 経 常 項 目 計	△46	△551	△504
営 業 利 益	1,443	606	△837
為 替 差 損 益	60	821	762
そ の 他 の 金 融 収 益 及 び 費 用	△35	△159	△125
税 引 前 四 半 期 利 益	1,468	1,268	△200
法 人 所 得 税 費 用	△390	△537	△147
四 半 期 利 益	1,078	731	△347
非支配持分に帰属する四半期利益（△）又は 非支配持分に帰属する四半期損失	△189	80	269
親会社の所有者に帰属する四半期利益	889	811	△78

### 4. 要約四半期連結財政状態計算書（IFRS）

（単位：億円）

	2022年3月31日 現在	2022年9月30日 現在	増 減		2022年3月31日 現在	2022年9月30日 現在	増 減
（ 資 産 ）				（ 負 債 ）			
流 動 資 産	18,126	21,405	3,278	営 業 債 務 及 び そ の 他 の 債 務	5,516	6,353	838
現 金 及 び 現 金 同 等 物	3,654	4,860	1,206	有 利 子 負 債	13,505	13,929	424
営 業 債 権 及 び そ の 他 の 債 権	7,204	7,385	180	そ の 他	7,041	7,652	611
棚 卸 資 産	6,514	8,052	1,539	負 債 合 計	26,062	27,934	1,872
そ の 他	754	1,108	354				
非 流 動 資 産	24,955	25,416	460	（ 資 本 ）			
有 形 固 定 資 産	8,230	8,558	328	株 主 資 本	10,828	11,474	646
の れ ん 及 び 無 形 資 産	7,156	7,514	358	そ の 他 の 資 本 の 構 成 要 素	1,353	2,321	968
そ の 他	9,569	9,344	△225	非 支 配 持 分	4,839	5,092	253
				資 本 合 計	17,020	18,887	1,867
資 産 合 計	43,082	46,820	3,739	負 債 及 び 資 本 合 計	43,082	46,820	3,739

親会社所有者 帰属持分比率	28.3%	29.5%	1.2%
------------------	-------	-------	------

## 5. 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書（IFRS）

（単位：億円）

	2022年3月期 第2四半期	2023年3月期 第2四半期	増減	2022年3月期
営業キャッシュ・フロー	772	835	63	1,717
投資キャッシュ・フロー	△652	156	807	△1,154
フリー・キャッシュ・フロー	120	991	870	563
財務キャッシュ・フロー	△271	△247	25	△814
その他	10	462	452	296
現金及び現金同等物の増減	△141	1,206	1,347	45



## 2023年3月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2022年11月1日

上場会社名 住友化学株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4005 URL <https://www.sumitomo-chem.co.jp/>  
 代表者（役職名）代表取締役社長（氏名）岩田 圭一  
 問合せ先責任者（役職名）コーポレート コミュニケーション部長（氏名）小林 俊二（TEL）03-5201-0200  
 四半期報告書提出予定日 2022年11月8日 配当支払開始予定日 2022年12月2日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有（証券アナリスト、機関投資家向け）  
 （百万円未満四捨五入）

## 1. 2023年3月期第2四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年9月30日）

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		コア営業利益		営業利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	1,528,563	15.3	115,620	△22.3	60,567	△58.0	73,062	△32.2	81,063	△8.8	215,360	161.6
2022年3月期第2四半期	1,325,210	26.6	148,897	178.4	144,272	187.5	107,810	655.5	88,884	—	82,317	—
	基本的1株当たり 四半期利益		希薄化後1株当たり 四半期利益									
	円 銭		円 銭									
2023年3月期第2四半期	49.58		49.57									
2022年3月期第2四半期	54.36		—									

(参考) 持分法による投資損益 2023年3月期第2四半期 29,880百万円 2022年3月期第2四半期 27,239百万円  
 税引前四半期利益 2023年3月期第2四半期 126,778百万円 2022年3月期第2四半期 146,781百万円

※コア営業利益は、営業利益から非経常的な要因により発生した損益を控除した経常的な収益力を表す損益概念であり、持分法による投資損益を含みます。

## (2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	4,682,024	1,888,661	1,379,482	29.5
2022年3月期	4,308,151	1,701,977	1,218,101	28.3

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	10.00	—	14.00	24.00
2023年3月期	—	12.00	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		コア営業利益		営業利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,180,000	15.0	190,000	△19.1	115,000	△46.5	105,000	△35.2	64.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一 社 (社名) 、除外 1 社 (社名) スミトモ ケミカル ド ブラジル  
Representações Ltda

- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無

- (3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)  
② 期末自己株式数  
③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2023年3月期2Q	1,655,860,207株	2022年3月期	1,655,446,177株
2023年3月期2Q	20,480,708株	2022年3月期	20,474,797株
2023年3月期2Q	1,634,968,190株	2022年3月期2Q	1,634,982,685株

- ※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です  
※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、潜在的なリスクや不確定な要因を含んでいます。実際の業績等に重大な影響を与える主な要因としては、当社グループの事業領域を取り巻く経済情勢、製品市場における需要動向、競争激化による販売価格の下落、原料品の価格の上昇、為替相場の変動があります。但し、業績に変動を与える要素はこれらに限定されるものではありません。

## 【添付資料】

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書 .....	5
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 要約四半期連結持分変動計算書 .....	9
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(セグメント情報) .....	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当社グループの当第2四半期連結累計期間における売上収益は、前年同四半期連結累計期間（以下「前年同四半期」という。）に比べ2,034億円増加し、1兆5,286億円となりました。損益面では、コア営業利益は1,156億円、営業利益は606億円、親会社の所有者に帰属する四半期利益は811億円となり、それぞれ前年同四半期を下回りました。

なお、当期の中間配当につきましては、1株につき12円として実施させて頂くことといたしました。

当第2四半期連結累計期間のセグメント別の業績の概況は、次のとおりであります。

なお、セグメント利益は、営業利益から非経常的な要因により発生した損益を除いて算出したコア営業利益で表示しており、持分法による投資損益を含みます。

#### (エッセンシャルケミカルズ)

合成樹脂やメタアクリル、各種工業薬品等は原料価格の上昇により販売価格が上昇しました。また、円安による在外子会社の邦貨換算差の影響もありました。一方で、自動車用途を中心に需要が落ち込んだため出荷が減少しました。この結果、売上収益は前年同四半期に比べ、678億円増加し4,673億円となりました。コア営業利益は、持分法適用会社であるラービグ リファイニング アンド ペトロケミカル カンパニーの業績が改善した一方で、原料価格の上昇に伴う交易条件の悪化や出荷減少の影響により、前年同四半期に比べ188億円減少し233億円となりました。

#### (エネルギー・機能材料)

アルミニウムや正極材料は市況の上昇に伴い、販売価格が上昇しました。また、リチウムイオン二次電池用セパレータは出荷が堅調に推移しました。さらに、円安による影響もありました。この結果、売上収益は前年同四半期に比べ、250億円増加し1,735億円となりました。コア営業利益は原料価格の上昇に伴う交易条件の悪化はありましたが、円安に伴う輸出手取りの増加等により、前年同四半期に比べ9億円増加し134億円となりました。

#### (情報電子化学)

売上収益は在外子会社において円安による邦貨換算差の影響がありました。また、半導体プロセス材料である高純度ケミカルやフォトレジストは需要の伸長に伴い出荷が増加しました。一方で、ディスプレイ関連材料は巣ごもり需要が一巡したことやインフレ懸念に伴う消費マインドの悪化等により出荷が減少したため、売上収益は前年同四半期に比べ、55億円減少し2,222億円となり、コア営業利益も前年同四半期に比べ31億円減少し264億円となりました。

#### (健康・農業関連事業)

農薬は南米において販売が大幅に増加し、インド等においても出荷が堅調に推移しました。また、メチオニン（飼料添加物）は前年同四半期に比べ市況が上昇しました。さらに、円安による在外子会社の邦貨換算差の影響もありました。この結果、売上収益は前年同四半期に比べ、845億円増加し2,939億円となりました。コア営業利益は原料価格上昇の一方、販売の増加や円安に伴う輸出手取りの増加等により、前年同四半期に比べ179億円増加し363億円となりました。

#### (医薬品)

北米では前年同四半期に共同開発・販売提携契約による一時金の計上がありましたが、円安による在外子会社の邦貨換算差の影響に加え、ラツォダ（非定型抗精神病薬）やオルゴビクス（進行性前立腺がん治療剤）、ジェムテサ（過活動膀胱治療剤）等の売上伸長等により、増収となりました。一方、国内においては、薬価改定等の影響があったものの、売上収益は前年同四半期に比べ、249億円増加し3,344億円となりました。コア営業利益は、売上収益が増加した一方で、邦貨換算差の影響等により販売費及び一般管理費や研究費が増加したため、前年同四半期に比べ248億円減少し252億円となりました。

(その他)

上記5部門以外に、電力・蒸気の供給、化学産業設備の設計・工事監督、運送・倉庫業務、物性分析・環境分析業務等を行っております。これらの売上収益は前年同四半期に比べ、66億円増加し372億円となり、コア営業利益は前年同四半期に比べ42億円減少し26億円となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は前連結会計年度末に比べ3,739億円増加し、4兆6,820億円となりました。棚卸資産や現金及び現金同等物が増加しました。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ1,872億円増加し、2兆7,934億円となりました。有利子負債は、前連結会計年度末に比べ424億円増加し、1兆3,929億円となりました。

資本合計（非支配持分を含む）は、親会社の所有者に帰属する四半期利益の計上等により、前連結会計年度末に比べ1,867億円増加し、1兆8,887億円となりました。

親会社所有者帰属持分比率は、前連結会計年度末に比べて1.2ポイント増加し、29.5%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向等を踏まえ、2022年5月13日に公表いたしました2023年3月期の通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

業績予想の修正について

2023年3月期通期連結業績予想の修正（2022年4月1日～2023年3月31日）

	売上収益	コア営業利益 (注)	営業利益	親会社の所有者に帰属する 当期利益	基本的1株当たり 当期利益
前回発表予想 (A)	百万円 3,120,000	百万円 200,000	百万円 180,000	百万円 125,000	円 銭 76.45
今回修正予想 (B)	3,180,000	190,000	115,000	105,000	64.22
増減額 (B - A)	60,000	△10,000	△65,000	△20,000	
増減率 (%)	1.9	△5.0	△36.1	△16.0	
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	2,765,321	234,779	215,003	162,130	99.16

(注) コア営業利益は、営業利益から非経常的な要因により発生した損益を控除した経常的な収益力を表す損益概念であり、持分法による投資損益を含みます。

修正の理由

売上収益は一部製品の市況の上昇により増収となる見込みです。しかしながら、コア営業利益につきましては、健康・農業関連事業において南米での農薬の販売が好調に推移していることなどから増益を見込む一方で、エッセンシャルケミカルズでの交易条件の悪化や情報電子化学での出荷減少の影響等により、前回発表時の予想を下回る見込みです。

営業利益および親会社の所有者に帰属する当期利益につきましても、コア営業利益の悪化に加え、上期に計上した減損損失の影響等により、前回発表予想を下回る見込みです。

なお、上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づいたものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。



(補足情報)

通期セグメント別業績予想

(単位：百万円)

		2023年3月期 前回発表予想 (A)	2023年3月期 今回修正予想 (B)	増減額 (B - A)
エッセンシャル ケミカルズ	売上収益	1,120,000	960,000	△160,000
	コア営業利益	41,000	0	△41,000
エネルギー・ 機能材料	売上収益	340,000	390,000	50,000
	コア営業利益	18,000	20,000	2,000
情報電子 化学	売上収益	480,000	465,000	△15,000
	コア営業利益	61,000	51,000	△10,000
健康・農業 関連事業	売上収益	540,000	645,000	105,000
	コア営業利益	47,500	77,000	29,500
医薬品	売上収益	580,000	630,000	50,000
	コア営業利益	33,000	36,000	3,000
その他 全社費用等	売上収益	60,000	90,000	30,000
	コア営業利益	△500	6,000	6,500
合計	売上収益	3,120,000	3,180,000	60,000
	コア営業利益	200,000	190,000	△10,000

## 2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	365,429	485,996
営業債権及びその他の債権	720,422	738,463
その他の金融資産	23,991	40,470
棚卸資産	651,358	805,231
その他の流動資産	51,442	70,313
流動資産合計	1,812,642	2,140,473
非流動資産		
有形固定資産	823,022	855,785
のれん	244,517	282,853
無形資産	471,109	468,542
持分法で会計処理されている 投資	289,968	462,581
その他の金融資産	474,899	282,220
退職給付に係る資産	89,538	89,987
繰延税金資産	49,121	47,354
その他の非流動資産	53,335	52,229
非流動資産合計	2,495,509	2,541,551
資産合計	4,308,151	4,682,024

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
社債及び借入金	261,280	335,865
営業債務及びその他の債務	551,583	635,336
その他の金融負債	84,137	66,590
未払法人所得税等	24,515	41,914
引当金	129,709	161,988
その他の流動負債	122,267	122,959
流動負債合計	1,173,491	1,364,652
非流動負債		
社債及び借入金	1,089,190	1,056,986
その他の金融負債	101,718	102,202
退職給付に係る負債	33,091	33,363
引当金	36,502	40,931
繰延税金負債	101,299	116,732
その他の非流動負債	70,883	78,497
非流動負債合計	1,432,683	1,428,711
負債合計	2,606,174	2,793,363
資本		
資本金	89,699	89,810
資本剰余金	27,089	27,723
利益剰余金	974,382	1,038,201
自己株式	△8,343	△8,346
その他の資本の構成要素	135,274	232,094
親会社の所有者に帰属する持分 合計	1,218,101	1,379,482
非支配持分	483,876	509,179
資本合計	1,701,977	1,888,661
負債及び資本合計	4,308,151	4,682,024

## (2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

## 要約四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
売上収益	1,325,210	1,528,563
売上原価	△873,827	△1,051,430
売上総利益	451,383	477,133
販売費及び一般管理費	△333,728	△447,258
その他の営業収益	5,278	12,881
その他の営業費用	△5,900	△12,069
持分法による投資利益	27,239	29,880
営業利益	144,272	60,567
金融収益	11,172	91,208
金融費用	△8,663	△24,997
税引前四半期利益	146,781	126,778
法人所得税費用	△38,971	△53,716
四半期利益	107,810	73,062
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	88,884	81,063
非支配持分	18,926	△8,001
四半期利益	107,810	73,062
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	54.36	49.58
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	—	49.57

要約四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期利益	107,810	73,062
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて 公正価値で測定する資本性金融資産	△35,696	△13,651
確定給付制度の再測定	△74	△83
持分法適用会社における その他の包括利益に対する持分	287	△848
純損益に振り替えられることのない 項目合計	△35,483	△14,582
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
キャッシュ・フロー・ヘッジ	△2,467	9,807
在外営業活動体の換算差額	6,328	119,029
持分法適用会社における その他の包括利益に対する持分	6,129	28,044
純損益に振り替えられる可能性のある 項目合計	9,990	156,880
その他の包括利益合計	△25,493	142,298
四半期包括利益	82,317	215,360
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	76,757	183,577
非支配持分	5,560	31,783
四半期包括利益	82,317	215,360

## (3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

(単位: 百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分				その他の資本の構成要素	
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己 株式	その他の 包括利益を 通じて 公正価値で 測定する 金融資産	確定給付 制度の 再測定
2021年4月1日	89,699	26,882	854,538	△8,334	90,590	—
四半期利益	—	—	88,884	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	△19,886	173
四半期包括利益合計	—	—	88,884	—	△19,886	173
新株の発行	—	—	—	—	—	—
自己株式の取得	—	—	—	△5	—	—
自己株式の処分	—	—	—	—	—	—
配当金	—	—	△14,715	—	—	—
非支配持分との取引	—	△376	—	—	—	—
その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替	—	—	5,726	—	△5,553	△173
その他の増減額	—	—	5	—	△5	—
所有者との取引額等合計	—	△376	△8,984	△5	△5,558	△173
2021年9月30日	89,699	26,506	934,438	△8,339	65,146	—

	親会社の所有者に帰属する持分					
	その他の資本の構成要素			親会社の 所有者に 帰属する 持分合計	非支配 持分	資本 合計
キャッシュ ・フロー ・ヘッジ	在外営業 活動体の 換算差額	合計				
2021年4月1日	△2,866	△31,279	56,445	1,019,230	462,889	1,482,119
四半期利益	—	—	—	88,884	18,926	107,810
その他の包括利益	△2,427	10,013	△12,127	△12,127	△13,366	△25,493
四半期包括利益合計	△2,427	10,013	△12,127	76,757	5,560	82,317
新株の発行	—	—	—	—	—	—
自己株式の取得	—	—	—	△5	—	△5
自己株式の処分	—	—	—	—	—	—
配当金	—	—	—	△14,715	△5,581	△20,296
非支配持分との取引	—	—	—	△376	4,000	3,624
その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替	—	—	△5,726	—	—	—
その他の増減額	—	—	△5	—	—	—
所有者との取引額等合計	—	—	△5,731	△15,096	△1,581	△16,677
2021年9月30日	△5,293	△21,266	38,587	1,080,891	466,868	1,547,759

当第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己 株式	その他の資本の構成要素 その他の 包括利益を 通じて 公正価値で 測定する 金融資産	確定給付 制度の 再測定
2022年4月1日	89,699	27,089	974,382	△8,343	82,682	—
四半期利益	—	—	81,063	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	△10,162	18
四半期包括利益合計	—	—	81,063	—	△10,162	18
新株の発行	111	111	—	—	—	—
自己株式の取得	—	—	—	△3	—	—
自己株式の処分	—	0	—	0	—	—
配当金	—	—	△22,890	—	—	—
非支配持分との取引	—	523	—	—	—	—
その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替	—	—	5,694	—	△5,676	△18
その他の増減額	—	—	△48	—	—	—
所有者との取引額等合計	111	634	△17,244	△3	△5,676	△18
2022年9月30日	89,810	27,723	1,038,201	△8,346	66,844	—

	親会社の所有者に帰属する持分					
	その他の資本の構成要素			親会社に 所有者に 帰属する 持分合計	非支配 持分	資本 合計
キャッシュ ・フロー ・ヘッジ	在外営業 活動体の 換算差額	合計				
2022年4月1日	△8,735	61,327	135,274	1,218,101	483,876	1,701,977
四半期利益	—	—	—	81,063	△8,001	73,062
その他の包括利益	9,797	102,861	102,514	102,514	39,784	142,298
四半期包括利益合計	9,797	102,861	102,514	183,577	31,783	215,360
新株の発行	—	—	—	222	—	222
自己株式の取得	—	—	—	△3	—	△3
自己株式の処分	—	—	—	0	—	0
配当金	—	—	—	△22,890	△10,084	△32,974
非支配持分との取引	—	—	—	523	3,604	4,127
その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替	—	—	△5,694	—	—	—
その他の増減額	—	—	—	△48	—	△48
所有者との取引額等合計	—	—	△5,694	△22,196	△6,480	△28,676
2022年9月30日	1,062	164,188	232,094	1,379,482	509,179	1,888,661

## (4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	146,781	126,778
減価償却費及び償却費	77,700	85,824
減損損失	1,591	54,472
持分法による投資損益(△は益)	△27,239	△29,880
受取利息及び受取配当金	△4,587	△8,049
支払利息	7,704	11,930
事業構造改善費用	3,002	8,438
条件付対価に係る公正価値変動	143	△1,287
固定資産売却損益(△は益)	△154	△3,511
営業債権の増減額(△は増加)	2,133	74,690
棚卸資産の増減額(△は増加)	△71,764	△107,651
営業債務の増減額(△は減少)	19,150	7,427
前受収益の増減額(△は減少)	3,140	△3,523
引当金の増減額(△は減少)	△4,011	9,299
その他	△45,601	△107,324
小計	107,988	117,633
利息及び配当金の受取額	14,817	12,253
利息の支払額	△7,336	△11,623
法人所得税の支払額	△36,525	△33,084
事業構造改善費用の支払額	△1,746	△1,663
営業活動によるキャッシュ・フロー	77,198	83,516
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の純増減額(△は増加)	△12,973	△13,504
固定資産の取得による支出	△47,774	△68,914
固定資産の売却による収入	890	4,174
投資の取得による支出	△12,455	△3,735
投資の売却及び償還による収入	9,068	41,625
貸付金の回収による収入	844	64,331
その他	△2,750	△8,421
投資活動によるキャッシュ・フロー	△65,150	15,556
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	27,461	20,174
コマーシャル・ペーパーの純増減額 (△は減少)	27,000	88,000
長期借入れによる収入	33,659	15,194
長期借入金の返済による支出	△70,055	△106,323
社債の償還による支出	△14,287	—
リース負債の返済による支出	△7,848	△8,784
配当金の支払額	△14,715	△22,862
非支配持分への配当金の支払額	△5,585	△10,085
非支配持分からの子会社持分取得による支出	△3,916	—
その他	1,138	28
財務活動によるキャッシュ・フロー	△27,148	△24,658
現金及び現金同等物に係る換算差額	987	46,153
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△14,113	120,567
現金及び現金同等物の期首残高	360,918	365,429
現金及び現金同等物の四半期末残高	346,805	485,996



## (5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

## 1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、当社の取締役会が経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、取り扱う製品・サービス別に事業を区分し、生産・販売・研究を一体的に運営する事業部門制を採用しております。各事業部門は、取り扱う製品・サービスについて国内および海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、主に事業部門を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「エッセンシャルケミカルズ」、「エネルギー・機能材料」、「情報電子化学」、「健康・農業関連事業」および「医薬品」の5つを報告セグメントとしております。

各報告セグメントに属する主要な製品・サービスの種類は、下表のとおりであります。

報告セグメント	主要な製品・サービス
エッセンシャルケミカルズ	合成樹脂、合成繊維原料、各種工業薬品、メタアクリル、合成樹脂加工製品等
エネルギー・機能材料	アルミナ製品、アルミニウム、化成品、添加剤、染料、合成ゴム、エンジニアリングプラスチック、電池部材等
情報電子化学	光学製品、半導体プロセス材料、化合物半導体材料、タッチセンサーパネル等
健康・農業関連事業	農薬、肥料、農業資材、家庭用・防疫用殺虫剤、熱帯感染症対策資材、飼料添加物、医薬品原薬・中間体等
医薬品	医療用医薬品、放射性診断薬等

(注) 2022年4月1日付で、石油化学部門はエッセンシャルケミカルズ部門に名称変更しております。

セグメント情報においては前第2四半期連結累計期間についてもエッセンシャルケミカルズと記載しております。

## 2 報告セグメントの情報

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「要約四半期連結財務諸表」において採用している会計処理の方法と概ね同一であります。報告セグメントの利益は、営業利益から非経常的な要因により発生した損益を除いて算出したコア営業利益で表示しております。

セグメント間の内部売上収益は市場実勢価格に基づいております。

前第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注1)	調整額 (注2)	要約四半期 連結 財務諸表 計上額
	エッセンシャル ケミカルズ	エネルギー ・機能材料	情報電子 化学	健康・農業 関連事業	医薬品	計			
売上収益									
外部顧客への 売上収益	399,485	148,477	227,656	209,427	309,580	1,294,625	30,585	—	1,325,210
セグメント間の 内部売上収益	2,639	6,017	226	3,329	9	12,220	29,051	△41,271	—
計	402,124	154,494	227,882	212,756	309,589	1,306,845	59,636	△41,271	1,325,210
セグメント利益 (コア営業利益)	42,043	12,573	29,524	18,456	49,963	152,559	6,781	△10,443	148,897

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、電力・蒸気の供給、化学産業設備の設計・工事監督、運送・倉庫業務および物性分析・環境分析業務等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△10,443百万円には、セグメント間取引消去△41百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△10,402百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない全社共通研究費等です。

当第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注1)	調整額 (注2)	要約四半期 連結 財務諸表 計上額
	エッセンシャル ケミカルズ	エネルギー ・機能材料	情報電子 化学	健康・農業 関連事業	医薬品	計			
売上収益									
外部顧客への 売上収益	467,299	173,505	222,194	293,902	334,445	1,491,345	37,218	—	1,528,563
セグメント間の 内部売上収益	3,061	10,149	234	2,008	7	15,459	42,098	△57,557	—
計	470,360	183,654	222,428	295,910	334,452	1,506,804	79,316	△57,557	1,528,563
セグメント利益 (コア営業利益)	23,270	13,448	26,432	36,310	25,191	124,651	2,567	△11,598	115,620

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、電力・蒸気の供給、化学産業設備の設計・工事監督、運送・倉庫業務および物性分析・環境分析業務等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△11,598百万円には、セグメント間取引消去△792百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△10,806百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない全社共通研究費等です。

セグメント利益から税引前四半期利益への調整は、以下のとおりであります。

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
セグメント利益	148,897	115,620
減損損失	△1,591	△54,472
事業構造改善費用	△3,002	△8,438
固定資産売却益	154	3,511
条件付対価に係る公正価値変動	△143	1,287
その他	△43	3,059
営業利益	144,272	60,567
金融収益	11,172	91,208
金融費用	△8,663	△24,997
税引前四半期利益	146,781	126,778